

# Young Composer's Competition 募集要項

JOE HISAISHI  
presents  
MUSIC  
FUTURE  
VOL.4

久石譲がプロデュースする最先端の音楽を発信するコンサート  
《MUSIC FUTURE Vol.4》において  
若手作曲家の新作オリジナル作品を大募集いたします。  
受賞作品はコンサート当日、世界初演いたします。

久石譲プレゼンツ ミュージック・フューチャー Vol.4

## — Music Future とは —

作曲家・久石譲が主催するコンサート・シリーズ《Music Future》は、現代に書かれた優れた音楽を紹介するという趣旨のもと、2014年にスタートしました。とかく難解と捉えられがちな現代の音楽に対する先入観を変えるべく、ミニマル・ミュージックやポスト・クラシカルといった先端性の強い音楽でありながら、聴衆と高いコミュニケーション能力を持つ作品、そして未来へ残したいと思える音楽を久石自らセレクトしています。

## 募集要項

### ◆募集作品◆

新鮮な魅力を持った現代曲であり、生演奏可能な作品であること。  
難解な語法で書かれた音楽ではなく、ミニマル的要素や、親しみやすいメロディ、ハーモニーなどの調性システムを組み込んだ曲、またはリズム的要素がアクセントとなるような、聴衆と高いコミュニケーション能力をもつ作品であること。

### ◆編成◆

三重奏以上のアンサンブル作品。  
\*編成範囲は「編成表」を参照してください。  
\*アンプや電子機器およびテープ等の録音素材の使用は不可。  
\*楽器損傷または破損が予想される奏法は禁止とします。

### ◆演奏時間◆

7分以上～10分以内

### ◆応募費用◆

無料

### ◆応募資格◆

国籍・経歴不問  
30歳位まで

### ◆提出物◆

- ①応募用紙 ※所定の用紙に必要事項を記入してください。
- ②フルスコア（総譜）1部  
\*スコアには曲名と楽器編成を記載し、作曲者名・氏名は記載しないこと。  
\*自筆またはコンピュータソフトによる鮮明なスコアのコピーであること。応募スコアは返却いたしません。  
\*A3サイズ以下で、製本したもの。（ホチキス留めは不可）  
\*演奏時間と速度表記（メトロノーム表示等）を具体的に記載すること。  
\*練習番号または小節数、各ページには通しページ数等を明記すること。
- ③音源データを収録したCD（MIDI音源等）
- ④作曲ノート（日本語による）

### ◆注意事項◆

- ①未発表かつ未出版でオリジナルの新作であること。
- ②他のコンテスト等に現在応募中の作品の応募は認められません。
- ③応募時の提出物は返却いたしません。
- ④受賞作品の作曲者は、原則としてリハーサルに立会うものとします。
- ⑤受賞決定後の作品の撤回や辞退は認められません。
- ⑥受賞作品の演奏会用楽譜（パート譜等）は主催者が作成し、演奏会終了後も保持します。

### ◆応募締切◆

2017年7月31日必着 ※持込み不可

### ◆著作権◆

受賞作品のすべての著作権は、作曲者に帰属します。  
なお、受賞作品決定後、《Music Future Vol.4》での初演までに、主催者と作曲者との間で作品の利用許諾に関する契約を締結するものとします。

## 審査について

### ◆審査員◆（五十音順、敬称略）

足本憲治（国立音楽大学准教授）	小沼純一（早稲田大学教授）
島田雅彦（作家）	高畑勲（映画監督）
西村朗（作曲家）	久石譲（作曲家）

### ◆審査方法◆

番号を付した無記名の楽譜と音源の審査により、受賞作1作品を選出します。

### ◆審査結果◆

受賞作品は《Music Future Vol.4》本公演にて世界初演します。

### ◆賞金◆

優秀作品賞 15万円

《Music Future Vol.4》コンサートへのご招待

## 応募作品の送付先・お問い合わせ先

### ◆応募作品送付先◆

〒106-0031 東京都港区西麻布 4-20-3 西麻布 HOUSE202  
株式会社ワンダーシティ内  
Young Composer's Competition 事務局

### ◆お問い合わせ◆

E-mail: mf\_ycc@wondercity.co.jp

【編成表】 Flute 1（Piccolo 持ち替え可）、Oboe 1（English Horn 持ち替え可）、Clarinet 1（Bass Clarinet 持ち替え可）、Bassoon 1、Horn 1、Trumpet 1、Trombone 1（Bass Trombone 含む）、Piano1、Strings（Violin 2、Viola 1、Violoncello 1、Contrabass 1）、Percussion2（2名以内で演奏が可能であること）

（\* 掲出楽器は独奏者としても可能です。\* 掲出されていない持ち替え楽器、パーカッションの具体的な楽器の使用可否についてはお問い合わせください。）